2020年度事業所向け自己評価表(放課後等デイサービス)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの 関係で適切であるか	3	2	0
	2	職員の配置数は適切であるか	0	2	3
	3	事業所の設備等について、バリアフ リー化の配慮が適切になされているか	1	1	3
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	4	1	0
	(5)	保護者向け評価表を活用する等により、アンケート調査等を実施して、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報 やホームページ等で公開しているか	5	0	0
	7	第三者による外部評価を行い、評価結 果を業務改善につなげているか	0	0	5
	8	職員の資質の向上を行うために、研修 の機会を確保しているか	3	1	1
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと 保護者のニーズや課題を客観的に分析 した上で、放課後等デイサービス計画 を作成しているか	4	1	0
適切な支援の提供	(10)	子どもの適応行動の状況を図るため に、標準化されたアセスメントツール を使用しているか	4	1	0
	(1)	活動プログラムの立案をチームで行っ ているか	4	0	1
	12	活動プログラムが固定化しないよう工 夫しているか	4	1	0
	(13)	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	3	1	1
	1 4	子どもの状況に応じて、個別活動と集 団活動を適宜組み合わせて放課後等デ イサービス計画を作成しているか	5	0	0
	15)	支援開始前には職員間で必ず打合せを し、その日行われる支援の内容や役割 分担について確認しているか	5	0	0

16	支援終了後には、職員間で必ず打合せ をし、その日行われた支援の振り返り を行い、気づいた点等を共有している か	4	1	0
17)	日々の支援に関して正しく記録をとる ことを徹底し、支援の検証・改善につ なげているか	5	0	0
(18)	定期的にモニタリングを行い、放課後 等デイサービス計画の見直しの必要性 を判断しているか	4	1	0
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数 組み合わせて支援を行っているか	3	2	0
20	障害児相談支援事業所のサービス担当 者会議にその子どもの状況に精通した 最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0
(21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0
22)	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	0	5	0
23	就学前に利用していた保育所や幼稚 園、認定こども園、児童発達支援事業 所等との間で情報共有と相互理解に努 めているか	Э	2	0
24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス 事業所から障害福祉サービス事業所へ 移行する場合、それまでの支援内容等 の情報を提供する等しているか	4	1	0
25)	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	1	4
26)	放課後児童クラブや児童館との交流 や、障害のない子どもと活動する機会 があるか	0	2	3
27)	(地域自立支援)協議会等へ積極的に 参加しているか	0	1	4
28	日頃から子どもの状況を保護者に伝え 合い、子どもの状況や課題について共 通理解を持っているか	5	0	0
	(1) (1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	(B) をし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているかりで表に関して正しく記録ををるいまでいるがでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	(8) をし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているかりを行い、気づいた点等を共有しているかりでは底し、支援の検証・改善につながでで、対して正とを徹底し、支援の検証・改善につながでで、対しているがでは、支援事業があるないで、対しているがです。では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	(a) をし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているかりを行い、気づいた点等を共有しているかりでいるが変に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているかりでは、放課後のでは、大変を行っているかりでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、そのでは、そのでは、ないのでは、そのでは、ないのでは、そのでは、ないのでは、そのでは、ないのでは、

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム (ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	0	0	5
保護者への説明責任等	30	運営規程、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか	5	0	0
	31)	保護者から子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を 行っているか	5	0	0
	32)	父母の会の活動を支援したり、保護者 会等を開催する等により、保護者同士 の連携を支援しているか	0	1	4
	33	子どもや保護者からの苦情について、 対応の体制を整備するとともに、子ど もや保護者に周知し、苦情があった場 合に迅速且つ適切に対応しているか	5	0	0
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や 行事予定、連絡体制等の情報を子ども や保護者に対して発信しているか	5	0	0
1	35)	個人情報の取扱いに十分注意いるか	5	0	0
	36	障害のある子どもや保護者との意思の 疎通や情報伝達のための配慮をしてい るか	5	0	0
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っている か	0	1	4
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュア ル、感染症対応マニュアル等を策定 し、職員や保護者に周知しているか	4	1	0
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避 難、救出、その他必要な訓練を行って いるか	0	0	5
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会 を確保する等、適切な対応をしている か	5	0	0
	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、 子どもや保護者に事前に十分に説明し 了解を得た上で、児童発達支援計画に 記載しているか	4	1	0

	食物アレルギーのある子どもについ			
(42)	て、医師の指示所に基づく対応がされ	2	3	0
	ているか			
43	ヒヤリハット事例集作成して事業所内	_	0	0
	で共有しているか	5	U	U

ゆり庵キッズクローバーひかりヶ丘

工夫している点・課題や改善すべき点など
①支援方法の検討②送迎時間の検討③パー
ト社員の採用
バリアフリー化をしていない部分も支援方
法の一つと捉え活用しています。
現在行なっておりません。
50E 11 60 7 60 7 60 17 6
 今年度は夏休みにアセスメント等再調査
済。今後も同時期に実施予定です。

早急な振り返りがある場合は行なっているが、基本的には翌日の朝礼、昼礼で情報共有しています。	
現在対象児童がいないこと、看護師を配置 する予定がないので受入れの予定がありません。	
担当者会議や必要があれば電話連絡等して情報共有するようにしています。	
専門機関との連携はありませんが、外部研	
修への参加は行なっています。 公共の場を利用した際に自然発生的に他児との交流はあっています。今後ニーズ把握をしていきます。	
参加しています。	

ペアレントトレーニングの支援に現在は取 り組んでいませんが、今後座談会や施設見 学の企画立案の予定です。
今後座談会や施設見学の企画立案の予定です。 す。
招待する等はしていませんが、町内清掃に 年2回参加しています。